

## 石狩北部地区消防事務組合消防職員の新型コロナウイルス感染について

新篠津消防署職員（令和4年1月17日）

新篠津消防署に勤務する職員1名（40歳代・男性）が、新型コロナウイルス感染症の陽性患者として感染が確認されました。

当該職員は、令和4年1月17日（月曜日）にPCR検査を受けたところ、陽性であることが判明しました。

なお、当該職員は、令和4年1月15日（土曜日）8時45分から令和4年1月17日（月曜日）のPCR検査を受けるまで、業務上において住民との接触はございませんでした。

今後、保健所の指示・指導に従い適切に対応してまいります。

住民の皆様については、濃厚接触者には該当しないことを保健所にて確認しております。

すでに消防庁舎や消防車両等については、同日中に消毒作業を完了しており、消防業務全般において影響等はありません。

今後、保健所の指示・指導に従い適切に対応してまいります。

### 【消防長コメント】

令和4年1月17日に確認された、消防職員の感染につきまして、濃厚接触者の範囲など専門的な調査が行われている状況です。

これまで職場内はもとより災害対応において感染対策を徹底していたところではありますが、職員が感染したことにより、住民の皆様にご心配をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

なお、庁舎及び車両等の消毒は終わっており、業務については消防隊及び救急隊の業務に支障はありませんので、ご安心いただきますようお願いいたします。

引き続き関係機関と協力の上、全消防職員が一体となり、一層の感染防止対策を講じながら消防業務に従事いたします。